

# 秋葉区(新津地域)における景況調査の結果概要(2024年7月~9月期)

- 1.調査対象 100事業所(有効回答数97社、回答率97%)
- 2.対象期間 2024年7~9月期実績 及び 2024年10~12月期の見通し
- 3.調査結果の概要

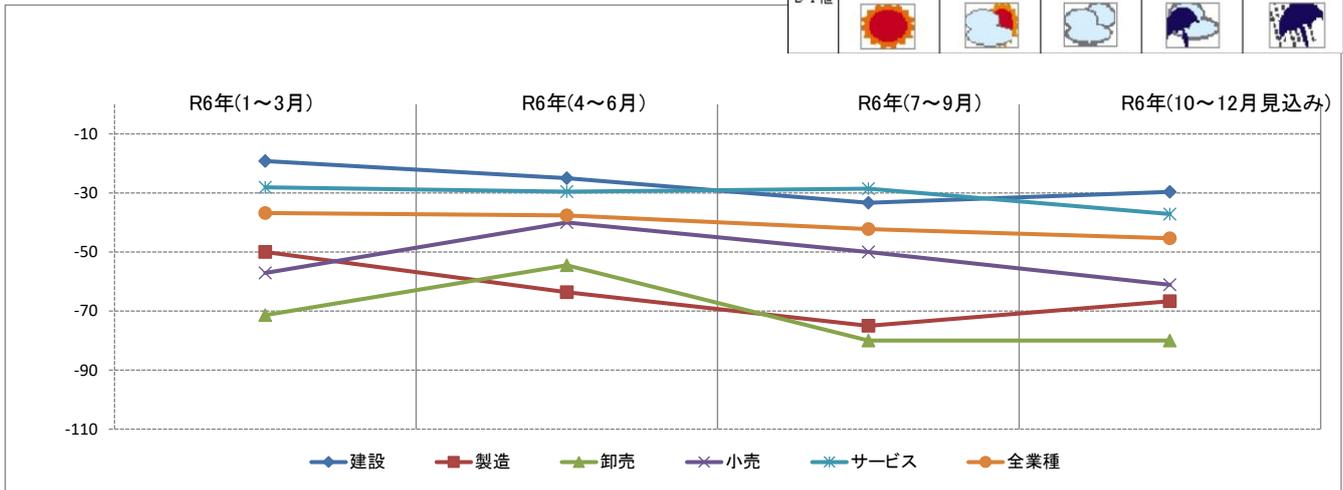
前期と比較して全業種でDI値が悪化しており、特に製造業、卸売業、小売業では売上高や仕入単価、採算、資金繰りで大幅な悪化が見られた。また、「仕入単価の上昇」と「金利負担の増加」が全業種共通の課題となっており、企業活動へのコスト圧力が増大している。売上高は前期の(-8.6)から今期は(-11.3)へと悪化しており、業況全体の厳しさが浮き彫りとなっている。さらに、61%の企業が価格高騰の影響を引き続き受けており、今後もその傾向が続くことが予想される。

## 4.業種別項目別のDI値※( )は見通し

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全業種
売上高	△ 3.7 ( △ 18.5 )	△ 50.0 ( △ 41.7 )	△ 40.0 ( △ 40.0 )	△ 11.1 ( △ 5.6 )	0.0 ( △ 8.6 )	△ 11.3 ( △ 14.4 )
仕入単価	△ 59.3 ( △ 55.6 )	△ 91.7 ( △ 75.0 )	△ 60.0 ( △ 40.0 )	△ 61.1 ( △ 72.2 )	△ 48.6 ( △ 51.4 )	△ 59.8 ( △ 58.8 )
採算	△ 44.4 ( △ 40.7 )	△ 75.0 ( △ 66.7 )	△ 60.0 ( △ 60.0 )	△ 22.2 ( △ 27.8 )	△ 28.6 ( △ 31.4 )	△ 39.2 ( △ 39.2 )
資金繰り	△ 11.1 ( △ 11.1 )	△ 50.0 ( △ 50.0 )	△ 20.0 ( △ 20.0 )	△ 11.1 ( △ 27.8 )	△ 8.6 ( △ 17.1 )	△ 15.5 ( △ 21.6 )
従業員数	△ 7.4 ( △ 7.4 )	△ 16.7 ( △ 8.3 )	△ 20.0 ( △ 20.0 )	0.0 ( △ 5.6 )	2.9 ( △ 8.6 )	△ 4.1 ( △ 6.2 )
業況	△ 33.3 ( △ 29.6 )	△ 75.0 ( △ 66.7 )	△ 80.0 ( △ 80.0 )	△ 50.0 ( △ 61.1 )	△ 28.6 ( △ 37.1 )	△ 42.3 ( △ 45.4 )

## 5.業況DI値の推移

DI値	50 ≤ DI	25 ≤ DI < 50	0 ≤ DI < 25	▲25 ≤ DI < 0	DI < ▲25
	とくに順調	順調	変わらず	悪化	きわめて悪化



## 6. 価格高騰による企業活動への影響について

影響は継続している	影響は出たが、既に収束した	今後影響が出る可能性がある	影響なし
61%	4%	28%	7%